



自衛隊千葉地方協力本部

自衛隊千葉地方協力本部 艦艇広報 in FUNABASHI

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 西川和宏）は、7月20日（土）及び21日（日）に千葉港京葉埠頭において、護衛艦「ふゆづき」の艦艇広報を実施した。

本艦艇広報は、5年ぶり（旧名称「マリノフ エスタ」の実施となり、護衛艦「ふゆづき」の協力を得て、艦艇の一般公開及び装備品展示等を実施し、県民、自衛隊協力者、募集・援護協力者及び募集対象者等に対し、自衛隊への理解の促進並びに、募集・援護基盤の拡充を図る目的で実施した。

梅雨も明け、夏本番の青空が広がる絶好の艦艇広報日和となり、2日間で約3,000名の方に来場していただいた。

初日の艦艇広報開始前には、埠頭を所有及び使用されている企業等に対して、特別公開並びに艦上昼食会を実施するとともに、募集対象者等に対して、特別公開を実施し、自衛隊への理解の促進を図ることができた。

また、航空自衛隊第1高射隊から地对空誘導弾ペトリオット及び待機車、第1空挺団から軽装甲機動車、高機動車等の装備品展示を実施した。海上自衛隊下総教育航空群は、ミニP-3Cの演技を実施し、来場者からは「自衛隊がカッコいい」との感想が聞かれた。



自衛隊千葉地方協力本部 ワンダーフェスティバル2024夏

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 西川和宏）は7月28日（日）、幕張メッセで開催されたワンダーフェスティバル2024夏に参加した。本イベントにおいては、高射学校の協力を受け93式近距離地对空誘導弾を展示するとともに、自衛隊千葉地方協力本部で広報ブースを設置して、来場したフイギニアファンに自衛隊広報を実施した。

93式近距離地对空誘導弾をバックにして、広報用制服を試着した来場者及びアニメのキャラクターに扮した来場者が思い思いのポーズで記念撮影を実施した。

自衛隊千葉地方協力本部は、このフイギニアの祭典に本部要員及び船橋出張所並びに市川募集案内所の広報官により、広報用制服の試着、アンケート等を実施するとともに、千葉地方協力本部キャラクター（千葉3兄妹（衛・翔）が会場内を練り歩き、その都度即席の記念撮影会が実施され、自衛隊への親近感の醸成に一役買った。また、ブースに来場した方からは、「こんな車両も自衛隊にはあるんだ。」と初めて目にする自衛隊車両を見て興味を持つ方が多数いた。

